

□ アナリスト週間相場予想

	 コーン Corn	 大豆 Soybean
江崎		
西		

Pick up News

〔注目スケジュール〕

- 7/4 米国休場 (独立記念日)
- 7 米商品先物取引委員会 (CFTC) 建玉明細
米農務省 (USDA) 週間輸出検証高
USDAクロープ・プロGRESS
- 10 USDA週間輸出成約高
- 11 USDA需給報告
CFTC建玉明細

□ テクニカル分析 (担当: 西 勝之)



コーン日足チャートはボリンジャーの1σと中心線の間で推移。単純な日足のパターン分析的には6月半ばからの揉み合いの中にあり、日柄でもって調整している最中。ここ1週間も当先の鞘が縮まらずに推移しており、その条件下では当たり前ともいえるが期先にはさらなる国内外の大量商社売りが積みあがっている。ただし、相場巧者を中心にして買い方に大衆筋が味方しており少なくとも手口にはこれといった弱さは見当たらず、オシレータ系の数値もRSIなどは買われ過ぎのピークを超えており特に弱いテクニカルサインは無い。先週に引き続き押し目買い方針は変わらず。ただし一般大豆が突っ込んだ時には買い玉をコーンから一般大豆にシフトすべきであろう。一般大豆のほうはコーンよりもボラタイルな為、基本突っ込み買い噴き売り。コーンの買いを軸にしながら一般大豆は機動的に動いていきたい。尚、コーンの順鞘幅が大きい為、買いの中心は期先よりも4番限5番限を狙うのがよいであろう。(7/3引け後現在)。

□ ファンダメンタル分析 (担当: 江崎 和弘)

米農務省が発表した作付面積報告では、コーンが3月末に発表された作付意向面積に対して上方修正、対して大豆はわずかに下方修正という結果になった。米中西部で起きた洪水被害の状況把握は続けられているが、今回の発表では収穫面積予想の引き下げという形で表れている。コーンは作付増を収穫面積減で相殺して生産高は6月需給報告での見通しに近い内容で落ち着き、大豆は下方修正されたことになる。また、6/30には同時に四半期在庫も発表されているが、こちらはコーンが市場予想の上限を上回る一方で、大豆は予想の範囲内に留まる結果となっている。供給面での変化がコーン横ばい、大豆は減少であったことと合わせ、一連の米農務省の発表はコーンにネガティブ、大豆にポジティブであった。

発表を受けてシカゴ市場ではコーンが急落したが、期近7月限が700セント水準で支えられると、一気に反発に転じたように、買い意欲は相当強いものを感じられる。発表された数字からはレーショニングの影響もいよいよ避けられないかとの見方も成り立つが、まだ天候相場の最中にあり、下押ししたところは早めにも買われる可能性が高い。

なお、マーケットの争点は11日の需給報告。途中、洞爺湖サミットが開催されるが、前回の食料サミットの際には警戒する動きが見られたものの、今回は市場では関心が薄い。むしろ警戒すべきはアルゼンチンの政府と農家の対立の行方。これが解決を見るようであれば、大豆から一旦売られる可能性が生じるので注視しておきたい。あとは作柄の改善具合。天候は良くなると予報されているだけに、利食い売りの動きにも注意が必要だろう。

◆ 添付されている『取引の重要事項』をかならずご確認ください。

▼商品先物取引のリスクについて

商品先物取引は、相場の変動により利益も損失も生ずるおそれのある取引です。また、取引本証拠金の額に比べて約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、預託した取引証拠金の額を上回る損失が発生することがあります。

▼取引証拠金とレバレッジについて

商品先物取引は委託に際して取引証拠金の預託が必要となります。お取引を始める際に預託する取引本証拠金の額は商品により異なり、最低取引単位(1枚)あたり13,000円から210,000円でお取引いただけます。但し、実際の取引金額は取引本証拠金の額の約15倍から約40倍という著しく大きな額になります。また取引証拠金等は、その後の相場の変動によって追加の預託が必要になることがありますので注意が必要です。またその額は、商品や相場の変動によって異なり、一様ではありません。
※上記取引証拠金は2008年7月1日現在の金額です。

▼取引手数料について

商品先物取引の委託には委託手数料がかかります。その額は商品によって異なりますが、最低取引単位(1枚)あたり1,154円(往復)から18,270円(往復)となります。
※上記委託手数料は2008年7月1日現在の金額です。

▼自己判断

この資料は投資の参考となる情報提供を目的とするものです。投資の決定はご自身の責任と判断でなされますようお願い申し上げます。

※エイチ・エス・フューチャーズは日本商品先物取引協会に加入しております。
※当社の企業情報に関するディスクロージャー資料は当社(本社・支店及びホームページ)又は、日本商品先物取引協会(本部・支部及びホームページ)で閲覧できます。

※お取引に関する苦情・ご相談は、下記の窓口にて承っております。

エイチ・エス・フューチャーズ 苦情相談センター

TEL: 0120-50-4288

東京都新宿区西新宿5丁目3番2号

日本商品先物取引協会 相談センター

[本部]

TEL: 03-3664-6243 東京都中央区日本橋小網町9番4号 日商協ビルディング3階

[中部支部]

TEL: 052-220-1652 愛知県名古屋市中区丸の内1-16-2 中部大阪商品取引所2階

[関西支部]

TEL: 06-6543-8502 大阪府大阪市西区阿波座1-10-14 関西商取ビル4階

商品取引員 エイチ・エス・フューチャーズ株式会社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿5丁目3番2号 TEL: 03-3299-0301(代表)